

指定管理評価表(社会体育施設)

令和2年3月31日現在

施設概要	社会体育施設(6地区体育館及び屋内プール) 開館時間:火曜日～土曜日9:00～21:00 日祝9:00～17:15 (休館日:月曜日、年末年始) 施設設置目的:スポーツを愛好する市民に対するスポーツの実技指導、研修等を通してスポーツの推進を図るための施設として設置した。 事業内容:市民の健康づくり、スポーツ活動の場として、地区体育館を拠点とした各種事業を実施する。			
指定管理者の名称	公益財団法人尼崎市スポーツ振興事業団			
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日			
業務概要	尼崎市立社会体育施設の管理・運営業務			
利用状況等	項目名	令和元年度	平成30年度	平成29年度
	健康づくり教室	87,309 人	89,935 人	98,641 人
	スポーツプラザ	47,542 人	53,131 人	54,026 人
	サルース教室	94,653 人	96,339 人	94,728 人
	サルーススイミング教室	71,494 人	79,871 人	78,507 人
	屋内プール・一般開放	5,255 人	5,417 人	6,437 人
所管課・所管課長名	教育委員会事務局 社会教育部 スポーツ推進課・苅田 昭憲			
評価対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日			

評価項目	説明	評価	評価コメント
1 サービスの質の維持・向上		A	PDCA実践シートと経営実績シートを基に事業の計画・改善を行い、サービス向上に努めている。職員で協力し、無料体験チケットや近隣小学校へのポスター配布等を実施し、利用者の掘り起こしを行っている。利用者の意見を聴取できる体制であり、ニーズを基にプログラムの見直しを図り、地域の特性にあわせたプログラムを展開している。
自主事業・指定事業	計画に沿って、積極的に自主事業・指定事業に取り組んでいるか		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか		
施設利用者数	施設利用者の掘り起こしがされているか		
利用者要望の把握	利用者要望の把握がされているか		
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか		
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか		
2 適正な施設の管理		A	設備点検は定期的に行い、保守管理が適正に実施されている。全館に緊急時マニュアル等が常備され、職員内での責任体制は明確である。個人情報保護は徹底され、適正に管理されている。外部研修に派遣した際には、伝達研修を行うことで職員全体のスキルアップに努めている。
施設保守・管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか		
職員体制	合理的な配置か、責任体制が整った配置か		
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか		
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか		
職員研修	職員研修が十分に実施されているか		
3 収支・経費節減		B	支出の状況は適切かつ良好である。また施設の電球をLEDに変更し、経費削減に取り組んでいる。
収支状況	収支の状況が適正かつ良好であるか		
経費節減の取組	経費節減の取組みがされているか、		
4 指定管理者の経営状況等		C	指定管理者監査において、報告内容の一部に誤りが認められたため、事務手続きを適切に改めること。
会計状況	適正な会計手続きがなされているか(監査報告書等による)		
経営状況	経営状況は良好か(貸借対照表、損益計算書等による)		
5 その他		A	備品台帳で備品を管理し、備品移動の際には随時台帳を更新している。経営実績シート等を基に内部評価を実施している。
文書等の管理	文書類、帳簿、備品、資料等が適切に管理されているか		
評価の実施	内部評価を実施しているか		

指定管理者選定に係る事業計画書の主な取組内容	左記に関する取組状況とその取組に対する評価
<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業の開催(健康づくり教室、スポーツプラザ、サルーススポーツ教室、サルーススイミング等) ・貸館及びイベントの実施等 	地域の特性に合わせ、各体育館ごとに年齢や性別に応じたプログラムを展開している。今年度から健康づくり教室を年間2期制から3期制に変更した。その結果、年間を通じて入講しやすい制度となったが、3期が冬場に開催となり、寒さを理由に受講を断念する利用者が増えた。今後は冬場の継続受講獲得を目標に工夫する必要がある。また、3月6日からは新型コロナウイルス感染症拡大の影響で施設が閉館となったが、閉館後も自宅でできるトレーニング動画を配信する等、市民の健康維持増進に貢献する努力がなされている。

総合評価	総合評価の理由、今後の課題等
B	地域に密着したスポーツ施設として市民の健康維持増進及びスポーツ振興に寄与している。利用者アンケート等で聴取した利用者の要望を参考にしながら教室のプログラムを作成し、常に利用者のニーズにあったプログラムを展開している。その結果、利用者アンケートではすべての施設で満足度(「とても満足」「満足」の割合)が90%以上であった。新型コロナウイルス感染症の影響で施設が休館となったため、前年度と比べ利用者数は減っているが、2月末時点での利用者数は前年度よりも増加している。閉館等の緊急時対応も迅速であり、適切に施設運営が行えている。ただし、令和元年度の監査で、会計報告の内容の一部に誤りが見られた点については事務手続きを改めてもらいたい。

※ 評価は、A～Eの5段階評価とする。
 ※ 確認調査の結果をチェックリスト等に記入する。更に1～5の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。
 ※ A:非常に良好である又は非常に成果があった。 B:やや良好である又はやや成果があった。 C:取組状況の水準が普通である。
 D:やや改善の余地があった。 E:多くの改善すべき点が見受けられる。